



新型コロナウイルス感染症に対する活動報告

新型コロナウイルス感染症に対して、日本赤十字社では発生初期から、クルーズ船への医療チームの派遣に始まり、現在も日赤病院での感染者の受け入れ、一般市民への情報発信などに全社を挙げて取り組んでおります。

※クルーズ船への派遣142人

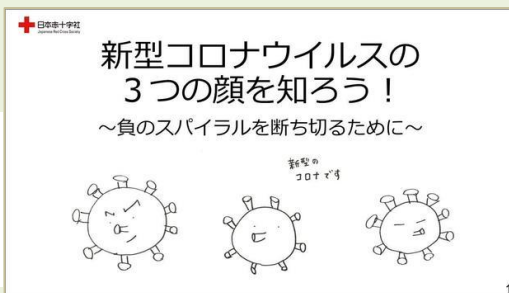
全国の赤十字病院での感染者受け入れ累計596人（5月11日現在）



〇負のスパイラルを断ち切ろう！

この感染症は、「病気」「不安と恐れ」「嫌悪・偏見・差別」という“3つの顔”を持っており、これらが“負のスパイラル”としてつながることで、更なる感染の拡大につながっています。日本赤十字社ではこの“負のスパイラル”を知り、断ち切るためのガイドとして「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」、そしてアニメーション動画「ウイルスの次にやってくるもの」を作成いたしました。本ガイドを感染拡大を防ぐための一助として是非お役立てください。

＼ インターネット上で公開中です！ ／



↑ ホームページへリンク



↑ YouTubeへリンク（動画につながります）

〇海外への支援

～非常時に役立つ平時の赤十字活動～

一人一人が感染を防ぐための衛生行動がひろく呼びかけられています。赤十字では平時より途上国において、水と衛生に関する活動を推進し、手洗い習慣の大切さを啓発しています。



赤十字が設置した設備で手洗い

新型コロナウイルス感染症に対する新潟県での活動報告

●医療面での活動

- ・一時滞在施設への医療チームの派遣。
- ・長岡赤十字病院での感染者の受け入れ。
- ・支部にて病院で不足している物品の一部を確保。



●感染防止のための活動

- ・あたたかみのある手作りマスク作製&児童養護施設等への贈呈

日赤のボランティア組織である奉仕団の皆さまのご協力のもと、布マスクを作製し、手書きのメッセージカードを添えて児童養護施設等へ寄贈するプロジェクトを実施。



- ・感染拡大防止のための情報発信

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！」に県内フリーアナウンサーのご協力のもと、ナレーションを付けた動画を作成し、普及促進。

●安定的な血液供給のための活動

- ・感染予防のための予約献血の推進、
広報活動を強化し、必要な血液量の確保。

他に代わるものがない献血へのご協力は、
不要不急の外出にはあたりません。
ご協力を何卒お願いいたします。



5月・6月は赤十字運動月間

赤十字の活動を広くみなさまにお伝えし、活動資金へのご協力をお願いする
キャンペーン「赤十字運動月間」を行っております。
ご協力をなにとぞよろしくお願いいたします。

